学校番号	1008

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)洋楽入門	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「ギター」「ベース」「キーボード」「ドラム」の４楽器を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、授業内でのバンド演奏で評価します。
・曲毎に楽器やメンバーが変わります、様々な音楽に触れ、ともに創ることで、皆さんの感性や心を豊かにして、生涯の学びとして頂きたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】さまざまな音楽活動をする上で必要で基礎的な音楽の能力を高め、創意工夫を生かした音楽表現ができるとともに、文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりなどを踏まえて、音楽について考える力を身に付けることを目標とします。
【思考力、判断力、表現力等】日本や世界の音楽に触れることで、さまざまな価値観をもつ音楽に対しても、広い視点からそれらの音楽のよさを感じ取り、音楽の多用性について理解を深めることを目標とします。
【学びに向かう力、人間性等】音楽のさまざまな活動を通して感性を豊かに育み、生涯にわたって音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽文化に親しむことを目標とします。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	・個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	・主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	機材について	・ギター ・ベース ・キーボード ・ドラム ・アンプ　等	a:機材の構造や文化的・歴史的背景との関わりついて理解している c:機材に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている	ワークシート		観察
	バンド課題曲	・オブラディ・オブラダ	b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現を創意工夫している c:曲想と歌詞の内容を生かしながら主体的・協働的に取り組もうとしている		ワークシート 演奏発表	ワークシート
	楽典	・楽譜の読み方 ・TAB 譜の読み方 ・ドラム譜の読み方	a:楽譜の構造や文化的・歴史的背景との関わりついて理解している b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現を創意工夫している	小テスト	ワークシート	
2学期	鑑賞	・ビートルズ ・ディープ・パープル ・クイーン　等	a:音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている	ワークシート	観察	

	選択課題曲	・Please Please ・She loves you ・Let it be ・Smoke on the water	b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現を創意工夫している c:曲想と歌詞の内容を生かしながら主体的・協働的に取り組もうとしている		ワークシート 演奏発表創作	ワークシート
	創作	・アレンジ作成	a:創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付けている c:旋律を変奏させ、アンサンブルを作る編曲などの創作表現の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている	ワークシート		観察
3学期	創作発表	・アレンジ発表	a:創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付けている c:旋律を変奏させ、アンサンブルを作る編曲などの創作表現の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている	演奏発表		観察
	鑑賞	・アレンジ発表	b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている c:編曲された曲に関心をもち、鑑賞の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている		ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度